

はやしこ復活50周年

伝統と絆のたすき未来へ繋ぐ

金屋子神社

はやしこ同好会(上米島)

会長 才間良成さん

奥野征司さん

松田修吾さん

この秋、金屋子神社例大祭のはやしこ奉納が、復活50周年の節目を迎えました。小雨模様にも関わらず、上米島地区の内外から、老若男女問わず多くの方々にご参拝いただき、その中で無事はやしこを奉納し、賑やかな行列を披露できました。

7月頃から同好会のそれぞれが企画を持ち寄り、話し合いを重ねて、告知チラシ配布や、キッチンカー手配などの



明日を拓く



時代を重ねて感じる事は「地域を縦に繋ぐ」

今年も帰省し参加してくれた若い世代が、結構な人数お

段取りを進め、賑わいの中で節目を迎えることができました。



会長の才間良成さん

手づくりの笛もそのひとつです。娘が中学校の花田植で笛を吹く機会があり、笛を手づくりしました。友達の笛も作るようになり、それぞれが自分の笛に愛着を持って練習し、成長しています。今年も自分の笛で帰省参加し、祭りを盛り上げてくれました。

までは縦に繋ぐ、唯一の行事です。楽しい思い出繋がる縦の結び付きが地域の土台となり、世代を超えた交流が生まれ、結束を強めてきました。伝統芸能の継承だけではない価値を感じています。

はやしこは、幼児から80歳を超える世代までを縦に繋ぐ、唯一の行事です。楽しい思い出繋がる縦の結び付きが地域の土台となり、世代を超えた交流が生まれ、結束を強めてきました。伝統芸能の継承だけではない価値を感じています。



松田修吾さん

未来に向けて

これまでも同好会存続の危機が何度かありましたが、工夫し知恵を絞り、乗り越えて来ました。はやしこが廃れると地域も廃れると言われているので、続けていくことが自分たちの責務だと思っています。私たちの姿を見て育った次の世代からも同好会で一緒に盛り上げてもらいたい。その繋がりが続く限りたすきは繋がります。次の世代のリーダーが育つ流れを作って行きたい。



奥野征司さん



今月の表紙写真



上米島の金屋子神社例大祭。伝統の「はやしこ」が練り歩き、地域のみんなが「楽」と「舞」とに拍手を送っていました。「はやしこが廃れると地域も廃れる」との思いが伝承の源泉となり、どうしても継承できるのだろうか、どうしても楽しんでいただけるのだろうか、などと考えるうちに新しい絆も生まれたと聞きます。

《キラリ★飯南人》募集中

「明日を拓く」で取り上げてほしい個人・団体などの情報をお寄せください。議会広報委員が取材に伺います。

《応募先》飯南町議会事務局
0854-76-2190



議会広報常任委員会

委員長:安部 丘 副委員長:高橋 徹 委員:伊藤 好晴 安部 誠也 平石 玲児 岸 光研

飯南町議会事務局 島根県飯石郡飯南町下赤名880番地 TEL0854-76-2190 FAX0854-76-2867